



すぎ七

杉並区立杉並第七小学校
校長 斎藤 瑞穂
TEL 3392-6328
FAX 3393-7536
令和2年4月6日 №510

杉七小 令和2年度の出発にあたって

校長 斎藤 瑞穂

卒業式の日には満開となっていた桜でしたが、ここ数日の寒の戻りで、今も美しい姿を保っています。黄色が鮮やかな菜の花、一年生が植えた色とりどりのチューリップ…杉並第七小学校の春は、今年も変わらず花々でいっぱいです。

昨年度末は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校に伴い、保護者の皆様には様々な対応をお願いしました。突然のことだったにもかかわらず、本当によく協力していただき、心より感謝申し上げます。おかげさまで、3月24日の修了式には元気な子供たちと再会することができましたし、翌25日には、これ以上ない晴天の下、65名の卒業生を立派に送り出すことができました。



ところが、気持ちも新たに、さあ学校再開だと張り切っていた矢先、都内感染者の急増に伴い、再休校しなければならなくなりました。誠に残念ですが、爆発的な感染拡大をくい止め、可能な限り多くの尊い命を守るために必要な措置と考えます。どうかご理解・ご協力をお願いいたします。本校の当面の対応については、裏面をご参照ください。

さて、通常のスタートとは大きく変わってしまいましたが、今年度も本校は次の教育目標に向かい、教育活動に取り組んで参ります。

- ～心かよわせ夢をはぐくむ～
- ◎ 考える子 ○ 思いやりのある子
- たくましい子

そして、昨年度に続き、「教育の重点」を次の4点とします。

1. 学力の向上

学校の最も大切な使命です。児童一人一人が、学校でも家庭でも主体的に学習に取り組めるようにしていきます。特に「算数の杉七」を継承すべく、算数では3学年以上で習熟度別指導、1,2学年ではT.T指導によって、少人数で丁寧な指導をします。さらに、90周年を記念して改編した「杉七タイム」を一層充実させ、「地域に支えられ、地域を支える人材を育てる杉七小」をめざして学習活動を展開します。加えて、予測不能の未来をしなやかに生きぬく「考える力」を育成するために、プログラミング的思考を育てる学習単元開発にも取り組みます。

2. 体力の向上

杉七小の子供たちにとって、これも重要な課題です。低・中・高学年団で行う体育朝会や体育の授業での運動量の確保、外遊びの推奨、全校で取り組む運動週間(縄跳び、ランニング)を継続して、運動が好きな子供を育てています。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策期間を好機として、自分自身と社会を守る公衆衛生意識の醸成にも取り組みます。

3. 規範意識の向上

明るい挨拶が交わされる学校を目指します。さらに、全児童が学校のきまりの意味を理解し、守ることで、皆が安心して過ごせる学校にしていきます。

4. 特別支援教育の充実

積極的に支援教室の取組等の情報を発信していきます。どの子ものびのびと自分の得意を伸ばし、それをお互いに認め合えるあたたかい関係づくりを促します。

新型コロナウイルス感染拡大が収束し、子供たちが元気に笑顔で通学できる日が一日も早く来ることを願ってやみません。保護者の皆様、地域の皆様もどうぞご自愛くださいませ。